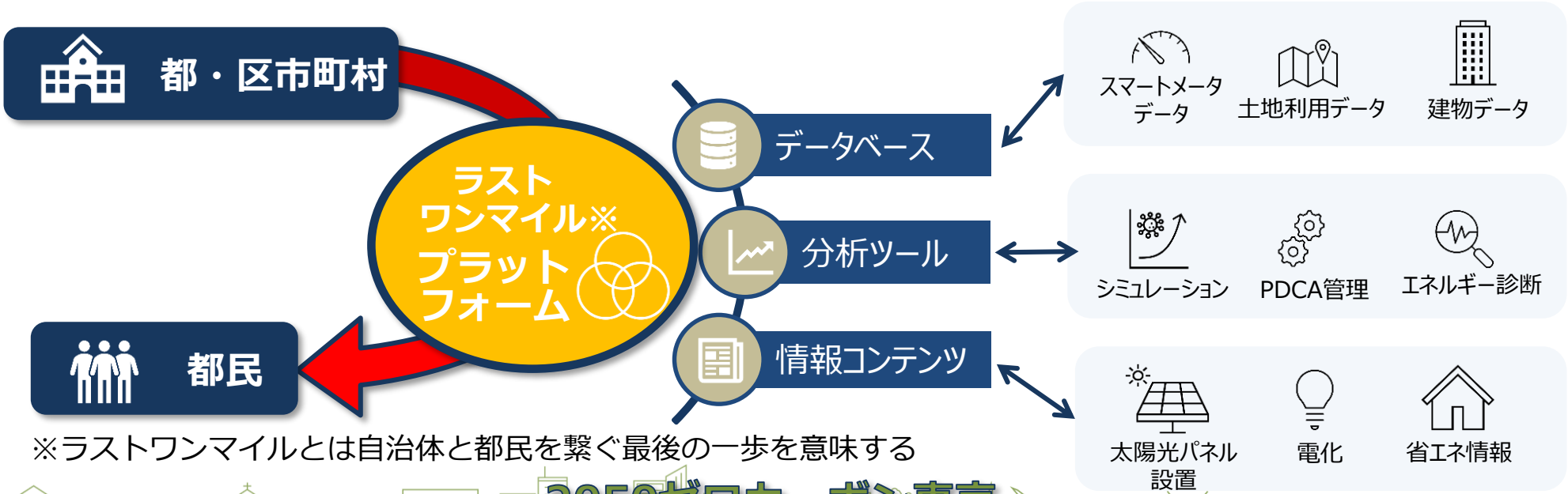
No.9

ゼロカーボン東京戦略を加速させる ラストワンマイルプラットフォーム

0.9 億円程度
（事業期間 3年間）

都民による温暖化対策を加速化させるため、エネルギー利用データと都市データを組み合わせて分析することで、都内自治体の施策検討に活用できる情報プラットフォームを構築する。



※ラストワンマイルとは自治体と都民を繋ぐ最後の一歩を意味する

2050ゼロカーボン東京

No.9

事業内容の詳細

○ データ最大限活用によるエビデンスベースの施策検討に資する基盤構築

- スマートメータなどのエネルギー利用データと土地利用などの都市データの組み合わせによるデータベースを作成し、都内の各自治体が利用できるしくみを構築。
- 自治体PDCA管理ツール、デマンドレスポンス（需要側の電力制御）効果の評価など、各種分析ツールを構築。また、家庭向けオンラインエネルギー診断など、カスタマイズされた質の高い情報コンテンツにより、都民を巻き込む仕掛けをつくり、温暖化対策を都民一人一人にワガコトとして捉えてもらう。

事業実施による効果

- エビデンスベースでの施策検討がしやすくなり、より効果的な温暖化施策の展開につなげる。東京都・区市町村・都民の連携により、2050ゼロカーボン東京を実現。